



やまざきまさゆき
山崎正行

しみんくらぶ
市民クラブ

合併時の20事業の検証について伺う

問 合併して8年が過ぎようとしている現在、合併協議において厳しい議論の中、新市まちづくり計画に係る市町村長間の合意事項に位置づけられた20事業について、総額500億円の事業計画がなされた。

10市町村の住民の皆さんの思いが凝縮された事業の現在までの進捗状況と、情勢等の変化に伴う事業の変更等、いかなる状況にあるか伺う。

答 総合計画前期基本計画を進める中で、喫緊の課題であった新最終処分場建設事業など、各事業の推進に向けた取り組みを着実に進めてきた。また、総合計画後期基本計画の策定において、地域の想いや市政を取り巻く状況の変化、新たな課題などを踏まえ、改めて事業の確認と検証を行ってきた。

進捗状況としては、既に事業が完了したものの、後期基本計画期間内に完了予定の事業など17事業が概ね計画どおりに進んでおり、残りの3事業については、地域の意向を踏まえ早急に計画の方向性を打ち出し、実現していきたい。10市町村が思い描いた20事業の趣旨を尊重し、今後もしっかりとした進捗管理のもと各事業が早期に実現できるよう取り組んでいく。

●その他の質疑・質問●

- 9月28日東京の日本橋に県が開設する三重テラスと津市の東京事務所の連携は
- 教育委員の地域性を考慮した公募制の導入について
- 公平性が担保された各種補助金の交付のあり方について
- 不備で狭隘な各学童施設の改善について
- 風力発電施設に起因する環境問題について



▲改築され、合併前からの課題が解消された一志総合支所



はったまさとし
八太正年

むかいば
無党派

近鉄久居駅の鉄道高架化の実現を

問 四日市市では近鉄の鉄道高架化が図られているが、津市においても近鉄久居駅の南、北、久居市民会館の前、野村口の4本の踏切を高架化すれば、高架の下が全部駐車場として使え、東西が行き来しやすくなる。

そうすれば、ポルタひさいの施設も生き、久居駅東に文化施設を整備すれば、歴史に残るまちづくりができ、誇りを持ってもらえると思うがいかがか。

答 昨年12月にまちづくり推進調査研究特別委員会から提言をいただいたが、鉄道高架化に係る事業計画には、住民の皆さんの合意が、一番大切である。津地区合併協議会での3年、合併後7年の約10年の間、具体的な要望という形にはなっていない。

また、この事業は近鉄や県と一緒にやるものであり、津市の支出が少ないとしても、それぞれの合意の上で進める必要がある。

住民の皆さんの合意がまだない中で、鉄道高架化事業を5年以内を実現することは困難であり、後期基本計画に掲げた久居東鷹跡町エリア、ポルタひさいエリア、久居駅東エリアをまず整備することが一番の責務であると考えている。

●その他の質疑・質問●

- 久居総合支所整備について
- 久居地域の合併2大事業の一つである文化施設整備について



▲利便性向上が期待できる近鉄久居駅の鉄道高架化を